

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社西日本アチューマットクリーン		住所 〒 703-8245 岡山県岡山市中区藤原50番地の1
本票作成	部署名 : 環境部		
主たる業種	分類コード	88	業種名 : 廃棄物処理業
事業の概要	廃棄物の収集運搬、中間処理（脱水、切断、破碎、選別、焼却、中和、調整分離、混合調整）、最終処分、建設系汚泥の再資源化、廃棄物を原料とした固形燃料の製造。		
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	E・フォレスト岡山	岡山市北区御津虎倉1886番地
	②	本社	岡山市中区藤原50番地の1
	③	赤磐工場	赤磐市山口2131-4
	④	箕島事業場	岡山市南区箕島3678番
	⑤	倉敷営業所	倉敷市東塚5丁目17-58
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数) 5 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台		

温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和9年度)
	53,352 t CO ₂	70,032 t CO ₂	68,000 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量
	①	E・フォレスト岡山	68,416 t CO ₂
	②	本社	574 t CO ₂
	③	赤磐工場	702 t CO ₂
	④	箕島事業場	340 t CO ₂
	⑤	倉敷営業所	0 t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間 : 令和6年度～令和9年度 (4箇年度)			
	□ 総排出量基準 (6)年度削減実績		目標削減率	目標達成
	原単位基準	4.9 %	1.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 E・フォレスト岡山 焼却施設 焼却処分量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		2.240 t CO ₂ /(t)	2.129 t CO ₂ /(t)	2.218 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

温室効果ガス排出量削減率4.9%を実現した。目標は5年間で1%削減であったが、1年で目標を十分達成できた。これは無駄なエネルギーの使用量削減に努めたこと、焼却施設誘引通風機のインバーターを設置したことに起因する。今後も温室効果ガス排出量の削減に努める。

【推進体制】

環境マネジメントシステム（ISO-14001）の環境組織により推進

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
E・フォレスト岡山 本社 赤磐工場 箕島事業場 倉敷営業所	<p>（令和6年度実施分）</p> <p>【職員】 ・退社時、パソコン、モニター、プリンターの電源オフ ・こまめに照明、エアコンをオンオフ</p> <p>【車両】 ・低燃料費車、低排出ガス車の導入 ・車両の点検整備 ・法定速度の遵守とアイドリングストップ</p> <p>【施設】 ・施設の点検整備 ・施設運転の効率化 ・照明施設に人感センサーの導入・LED化推進</p> <p>【E・フォレスト岡山】 ・施設内に桜を育樹、植林 ・焼却施設の発生熱を温室栽培に再利用 ・焼却施設誘引通風機のインバーター化</p> <p>（今後実施予定分）</p> <p>【全体】 ・これまでの取り組みを継続実施</p> <p>【E・フォレスト岡山】 ・焼却施設誘引通風機のインバーターの最適化</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内で の取組	有	・施設内の森林の適正管理 ・施設内の森林の整備及び植樹
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	有	E・フォレスト岡山の混合調整施設で産業廃棄物から助燃料を製造し、焼却施設で利用
その他	無	

【その他特記事項】

- ・会社全体でスマート通勤岡山に参加し、渋滞緩和や二酸化炭素削減に貢献
- ・岡山市から産業廃棄物処理業の優良認定業者に認定